オレンジ通信

平成２７年 7月21日 Vol.17

☆★☆64人の子どもサポーター誕生

7月10日･13日に青島小学校４年生の福祉教育として認知症サポーター養成講座を寸劇で開催。

劇には孫の勇くん役で、小学生も参加。

講師は認知症キャラバン・メイト（ボランティア）が９名参加し、こども認知症サポーターとして地域で支えることの大切さを伝えました。

暑いのに何枚も厚着したり、朝食を食べた事を忘れてしまう認知症のおばあちゃんに対し、笑ったり怒ったりしないで、優しく接することの大切さを寸劇を交えて伝えました。

感想

- 認知症の人はおこられたり、ほめられたりの感じが分かるから、ちゃんと失敗してもちゃんとやさしくしたり、教えてあげるようにする。
- じぃじやばぁば、それに知らない人が認知症になってどっかへ行こうとしたら止めないでついて行ってあげる。
- 劇などを見て、認知症というのは人の助けがあればこわくも何ともない。

お問い合わせ
藤枝市役所 地域包括ケア推進室
～みんなで支える地域の笑顔～
E-mail:chiikicare@city.fujieda.lg.jp
TEL 643-3225